

## 第24回岩手県わさび品評会が開催されました

### 1 概要

今年で24回目となる岩手県わさび品評会が9月28日(土)と29日(日)の両日、岩泉町を会場に開催されました。

この品評会は、岩手県わさび生産者協議会の主催により、わさび生産技術の改善と品質の向上を図り、県産わさびの生産振興と産業の発展に寄与することなどを目的とし開催されています。



審査会での審査状況

### 2 審査会

審査会は、28日に行われ、遠野市、宮古市、岩泉町の生産者から出品された、根わさびの部の25点、畑わさびの部の27点が審査されました。根わさびについては、根茎の太さ、目づまり、色沢、病虫害の有無など、畑わさびについては、草姿、草勢や重量、病虫害の有無などにより審査が行われました。どれも生産者の方々が手塩に掛けて育てられた一品で、審査員も苦労していました。

### 3 審査結果

審査の結果、それぞれの部で最優秀賞1点、優秀賞1点、優良賞3点と奨励賞が若干数選

ばれ、根わさびの部では遠野市の佐藤寛之氏が、畑わさびの部では岩泉町の馬川竹夫氏がそれぞれ、最優秀賞に選ばれました。



根わさびの部 最優秀賞受賞品



畑わさびの部 最優秀賞受賞品

### 4 表彰式

表彰式は、29日に「おでんせ・べごっこフェスタ」の会場内で行われ、入賞を逃した出品物は、会場内で展示即売も行われました。

### 5 今後の展開

岩泉町は、畑わさびの主要産地ですが、生産者の高齢化などにより、近年生産量が減少傾向にあります。

今後も関係機関と協力し、ほ場(林床)の確保と新規参入者の掘り起こしのため、ほ場見学会などの取組みを行います。